

## 生きる喜び ～つつむ～

### 安心・ゆったり

小布施町は、みんながみんなを思いやり、助け合う気風を失っていません。助け合いが信じられる社会こそ、誰もが安心して暮らせる社会です。困っている人や弱い立場の人を、精一杯応援します。

また、高齢者のみなさんの今までのご労苦に、あらためて感謝を申し上げ、これからも安心して暮らしていただけるよう、応援いたします。

### 元気・いきいき

健康はすべての基本です。一人ひとりの元気が集まって町全体が元気になります。小布施町は、世界有数の長寿の町のひとつに数えられています。これからもそうであるように、食生活や生活様式を見直し、みなさんとともに健康な暮らしをつくってまいります。

## 暮らす喜び ～つなぐ～

### 成長・すくすく

子育ての個人負担が重くなる傾向が、少子化の大きな原因になっています。次世代の育成を社会全体の責任ととらえ、子育て支援策を推進します。

### 学び・うきうき

小布施の資源は人と、交流の風土、これがすべての基本です。まちづくりの重心である北斎館も、高井鴻山をはじめ150年ほど前の郷土の人たちと、葛飾北斎の交流から生まれたものです。生活者同士の交流、来訪者との交流、小布施を飛び出しての交流・・・交流によって培われた力をもつ「人」の集まりが、小布施の宝物です。

みんなが幸福感をもって学び、働き、集い、暮らしつづけられる小布施町を、みなさんとともに、つくってまいります。

## 働く喜び ～つくる～

### 産業・はつらつ

この4年間、「小布施ブランドの確立」と「交流産業」をキーワードとして、農業振興に積極的に取り組んでまいりました。その結果、将来楽しみないくつかの芽が育ちつつあります。町の基幹産業である農業の振興は、最高の環境対策であり景観形成でもあります。このような公益性を重視し、さらに積極的に対策を講じてまいります。

同時に、小布施の風土やブランド力を生かした商工業の発展策を研究し、実行に移してまいります。

### まちづくり・わくわく

住む人々のまごころが感じられる町こそが、本当に美しい、愛される町です。よく清められ、整えられた町からは、自然への思い、ものへの思い、そして人への思いの、優しい香りがします。小布施町を訪れる人たちが、「ほっとする」、「なつかしい」、「安らぐ」、「癒される」とおっしゃるのは、この町のたたずまいから住む人の気遣いや優しさが香るからでしょう。

小布施のまちづくりの鍵になる言葉は「自律と協働」です。それぞれの立場で、できる範囲の努力をしながら集い、支え合いながら、町全体で自立している姿です。このよき香りを磨き続け、もっともっと美しい町にしてまいりましょう。

